

11月に入りました。朝夕は、かなり気温の低い日もあります。11月5日には、ストーブの試し焚きも行われました。一方で風邪など、体調不良を訴える人が多いです。健康管理に、皆でしっかり取り組んでいきましょう。各部活動の新人戦が、毎週末ごとに行われてきました。どの部も、一生けん命取り組んでくれました。あともう少しで終了します。大会を通じて得られた反省を、ぜひ冬場の練習に生かして行ってほしいと思います。文化系の部活動も含めて、これからの部活動の成長と活躍に期待をしています。

放課後学習が行われています

本年度も、「放課後学力アップ教室」が始まりました。水曜日は主に信州型コミュニティスクールの関係で地域のボランティアの皆さんと学生の皆さんを中心に、木曜日は信州大学や長野大学の学生さんたちを中心にご指導いただいています。それぞれの曜日とも、全10回を予定しています。

現在のところ、水曜日は53名、木曜日は78名の参加申し込みがありました。先日私も学習の様子を見学に行かせていただきましたが、それぞれの生徒が真剣な表情で課題に取り組んでいました。これからも充実した1時間にするのが、ボランティアの先生方への感謝の気持ちにつながります。1月と2月のそれぞれの放課後教室の終了まで、頑張っていきましょう。これからも、随時参加者は募集しています。よろしくお願いします。



【スカイホールでの学習の様子】

曜日	水曜日	木曜日
時間	15:30～ 16:30	16:30～ 17:30
期間	10/16～ 2/26	10/17～ 2/20

保育園との交流を行いました

2学年の家庭科の学習活動として、「保育実習」があります。第一中学校は、学校のすぐ下にある国分保育園さんをお願いをして、保育実習を行ってきています。今年度も、10月に2学年の学級単位で国分保育園に実習に行ってきました。

昔と違って兄弟姉妹が少ない状況において、こういった幼児を相手に保育の実習を行うことは、きっと生徒一人ひとりの将来の生活に有意義であると考えます。例年、中学生が姿勢を低くして、しっかり面倒を見ようとしている姿がとても印象的です。

また10月31日(水)には恒例になりました、保育実習のお礼ということで、国分保育園の全園児の皆さんが中学校の2時間目休みに学校へ来てくれて、ハロウィンの仮装でダンスや歌を披露してくれました。中学校からは、お菓子をプレゼントしました。2学年の生徒の皆さんとまた交流することができました。これからも、保育園さんとの連携や交流を大切にしていきたいと思います。

「紡ぐ」より

今日は、保育実習で国分子保育園に行きました。私は年長クラスの担当で、史跡公園へ行って落ち葉拾いをしてから遊びました。一緒にやっているときにたくさんお話をしてくれたりして、とてもうれしかったです。すごく楽しかったし、園児の子も喜んでくれたので、よかったです。



【お散歩のお手伝い】



【ハロウィンの仮装で園児来校】

10月16日(水) 第1回校長講話

本日の校長講話は、後期人権同和教育旬間中ですので、「人権」についてのお話をさせていただきます。

まずは復習です。人権とは「自由・平等で差別されない」ということであり、人権は日本国憲法や法律で、日本国民全員に認められています。つまり、ここにいる一中の生徒の皆さん一人ひとりに認められているものです。でも一方で、ニュース等でも話題になっていますが、日本各地でいじめのことが報道されています。第一中学校でも、4～6月の3ヶ月間にいじめを受けたとアンケートに答えてくれた人が18人います。それでは、いじめは本当になくならないのでしょうか。いじめは、本当に仕方がないものなのでしょうか。私は、その考えには賛成できません。本当にいじめられている人の気持ちになれば、そんなことはではないはずです。

私は、いつもこの時期の校長講話において、次の言葉を紹介しています。ぜひ覚えておいてほしいと思いお話をしましたが、皆さんはもう覚えてくれたでしょうか。

『言うは水に字を描くが如し、聞くは石に字を刻むが如し』

と読みます。この意味は、「言う人は軽い気持ちで言ったかもしれないので、すぐ忘れる。それは、流れる水に字を書くようなものだ。しかし言われた人は、一生取り返しのつかない心の傷として深く残る。それは石に字を刻みこむことと一緒だ。」という意味です。周囲から言われて傷ついた経験は、本当に長い間その人の心に残ります。

ここで、皆さんも知っている人もいると思いますが、詩人で書家でもある相田みつをさんの詩を朗読させていただきます。小学校でも聴いたことがあるかもしれませんね。

セトモノとセトモノと	ぶつかりごっこすると
すぐこわれちゃう	
どっちかがやわらかければ	だいじょうぶ
やわらかいところを	もちましよう
そういうわたしは	いつもセトモノ

相田みつをさんほどの人でも、自分はセトモノの心だと反省しているのですね。これから人権同和教育の学習をします。これは、人間として成長するための大切な学習です。ぜひ一中生の皆さんには、やわらかい心を持つ人間に成長してほしいと思います。私自身も、やわらかい心が持てるように勉強します。

最後に、いじめは人の命まで奪ってしまう恐ろしいものです。自分の発した言葉や行動で、相手が自殺してしまったら、私たちはもう絶対に責任がとれませんね。それぐらいいじめは恐ろしいものだということを、今日改めてここにいる皆さんで理解し確認し合いましょう。

しっかりお話を聞いてくれた一中生の皆さんの間では、悲しいいじめや差別は決して起こらないだろう、と私は信じています。皆さんのこれからの中学校生活がますます充実していくように、期待をしています。 終わります。

●●●●●れんらく●●●●●

- (1) 部活動の「冬期特別練習」が始まっています。夕方のお忙しいところ、お迎え等をお願いすることになり、たいへん申し訳ありませんが、ろしく願います。詳しくは、各部より出される通知をご確認ください。夕方の暗い時間帯で、校地も狭いですので、事故には十分お気をつけください。
- (2) 今年度も、長野県による教育施策として、加配の教員を配置してもらっています。第一中学校に加配してもらっているのは、「日本語教室指導教員」1名と「不登校等支援教員」1名です。ご承知おきください。
- (3) 12月には、「保護者懇談会」が予定されています。12月10日(火)12日(木)13日(金)16日(月)17日(火)です。詳しくは、学校及び各学年から出される通知をご覧ください。年末のお忙しいところですが、生徒たちのためによろしく願いいたします。

